

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人 地球の友と歩む会

1 事業の成果

令和2年度は、インド共和国では貧困世帯を対象とした有機農業の基盤整備および研修の実施、収穫物の販売、自助グループによる教育ローン運営の支援を行った。インドネシア共和国のスンバ島ではマングローブの育苗と植林、東スンバ島の小学校への通学バッグの縫製と配送を行った。同国バリ島では、給水設備の乏しい地域で水道組合を組織し、問題解決を図った。新型コロナウイルスへの対策として、インドでは不織布マスクの縫製と配布、スンバ島ではフェイスシールドと布マスクの縫製と配布を実施した。日本国内では、スンバ島の子供を対象に絵本を送る活動、オンラインで現地と中継するツアーや講演会等を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【12,518】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
海外協力事業	<p>■貧困農家の有機農業の支援</p> <p>治水工事により農地面積が約1.5km²に拡大。有機肥料研修により有機農産物は増産。ミミズ堆肥は66トンが生産され150農家に64トン、2トンは店舗等で販売。</p> <p>農家で組織されたシードバンクでは900kgが142農家に貸し出され1630kgが収穫後返却された。</p> <p>有機農産物販売では都市部に開業した、農家が運営する店舗で販売。ロックダウン後も政府の指導下で令和2年3月から11月まで計275日販売した。市場はロックダウンによって閉鎖され50日販売。出荷農家146、集荷野菜98500kg、果樹2450kg、販売収入186万ルピー(約280万円)1農家辺り平均1万9千円を得た。</p>	4月～11月まで	インド共和国 タミルナドゥ州 ディンディグル県 サナルパティ地区 マンマラスパティ村 S・バラス村	2名	マンマラスパティ村およびS・バラス村に住む貧困世帯で農業従事者および農業への就業希望者	150名	12,518千円
	<p>■SHG(自助グループ)による教育ローン運営支援</p> <p>各SHGの状況(3月末時点)</p>	通年	インド共和国 タミルナ	2名	ニラコタイ地区にある3つ	54名	

	<p>での直近三か月データ)</p> <p>①ウタヤム連合 ローン残高：617,800 牒 ローン利用者数 30 名 返済率：82% 口座残高：172,323 牒</p> <p>②スリ・ムタランマン ローン残高：490,000 牒 ローン利用者数：12 名 返済率：100% 口座残高：71,026 牒 貯金額：101,900 牒</p> <p>③アンナイ・ムタランマン ローン残高：134,985 牒 ローン利用者数：12 名 返済率：100% 口座残高 114,940 牒 貯金高：21,600 牒</p> <p>※1 牒は約 1.5 円 ※貧困世帯年収は約 2 万円</p>		ドゥ州 ニラコタ イ地区		SHG (ウタ ヤム連合 、スリ・ ムタラン マン、ア ンアイ・ ムタラン マン) に 所属する 貧困家庭 の女性と 高等学校 進学を希 望する子 供		
	<p>■少女たちへの生理教育 研修</p> <p>少女たちを集め女性の医 師から生理の正しい知識、 衛生観念、生理用ナプキン の使い方などの指導をし た。生理の啓発ポスター等 の広報も行った。</p>	通年	インド共 和国 タミルナ ドゥ州ア ヴィチパ ティ村、 カリヤパ ティ村	2名	タミルナ ドゥ州の 現 地 NGO: RICH が行う研 修に参加 したアヴ イチパテ ィ村、カ リヤパテ ィ村の貧 困家庭の 少女	33名	
	<p>■新型コロナ対策：マスク の縫製および配布</p> <p>感染予防のためのマスク を購入する店、資金がない 農村住人を対象に実施。</p> <p>マスク 3,000 枚を 3,000 名に配布。当初は不織布を 購入予定だったが、現地の NGO が無償配布していた ため、譲り受けた。</p> <p>縫製は以前に支援した現 地 NGO: REYDS が運営する縫 製工場で作製。縫製作業員</p>	配布 9月18日 マスク縫 製 7~9月	インド共 和国 タミルナ ドゥ州 ディンデ ィグル県	2名	マンマラ スパティ ィ村、S・バ ラス村の 貧困生体 の住民	3000名	

<p>である女性 10 名の作業費を払うこともできた。</p>		<p>サナルパティ地区</p>		<p>2 か村周辺の貧困世帯の住民 近隣小学校の児童</p>		
<p>■スンバ島での植林推進 荒廃した自然環境の回復のために実施。以前に植林したため種を摘み取り育苗し植林した。 約 600 個の種を摘み取り全て苗木に成長。そのうち 400 本はすでに植林済み。 新型コロナウイルスの影響で人を呼び込んでの植林イベントが実施できず少人数で定期的に植林を行った。</p>	<p>9月～ 3月</p>	<p>インドネシア共和国 スンバ島 東スンバ島 カル村</p>	<p>2名</p>	<p>カル村および周辺地域の住民</p>	<p>1000名</p>	
<p>■スンバ島栄養改善支援 新型コロナウイルスの影響で研修予定の小学校が1年間休校となったため事業を延期。オンラインによるミーティング2回、プロジェクトに協力いただいている小児科医と管理栄養士とのオンラインミーティング2回、その他メールによる意見交換を実施した。</p>	<p>2020年9月～12月</p>	<p>インドネシア共和国 スンバ島 東スンバ島 ライパンダック村</p>	<p>2名</p>	<p>ライパンダック村の公立ライパンダック小学校の児童と学校関係者、周辺貧困世帯の住民</p>	<p>100名</p>	
<p>■スンバ島農村部の子ども支援-1 スンバ島にて 2019 年度に作成したバッグを配付する計画だったが、新型コロナウイルスの影響で2020年3月から学校が休校中のため配付することができなかった。 中部ジャワのバッグ製作者の村でクラスターが発生し隔離や消毒作業がありバッグ製作が滞り年度内に出来上がったバッグは 1,035 個。残りは来年</p>	<p>通年</p>	<p>インドネシア共和国 スンバ島 東スンバ島 ジャワ島 中部ジャ</p>	<p>2名</p>	<p>東スンバ島の農村小学生、中部ジャワ貧困マ製グループとその家族</p>	<p>2000名</p>	

<p>度製作する。</p> <p>出来上がった 1,035 個のバッグに対する製作費を製作者の女性たちが受取った。</p>		<p>ワ県</p>				
<p>■スンバ島農村部の子ども支援-2 日本の絵本に翻訳文を貼り付けて現地の私立図書館等へ寄贈する活動。在宅でできるボランティアということ日本で在住者が絵本の貼り付けボランティアに参加。また日本の私立学校で感染対策をした上で中高生約 50 名が参加。</p> <p>完成した絵本：54 冊 寄贈された絵本：106 冊</p> <p>新型コロナの影響で郵送事情が悪化しているため、完成した絵本は来年度に送付予定。</p> <p>寄贈先は現地 NGO：ラジオ MAX 財団の事務所に併設された私立図書館の予定。</p>	<p>通年</p>	<p>日本国 および インドネ シア共和 国 スンバ島 東スンバ 県ワイン ガップ市</p>	<p>2名</p>	<p>絵本製作者は日本在住のボランティア希望者 絵本を読む対象者はワインガップ市および周辺の児童</p>	<p>自宅で絵本製作ボランティア参加約 20 名 講演会形式で実施した中高生の参加約 50 名 絵本を児童読む 200 名</p>	
<p>■新型コロナ対策：マスクの縫製および配布</p> <p>感染予防のためのマスクを購入する店、資金がない農村を中心とした住民に実施。また休校で学習の遅れが心配されるため自習の補助授業の実施。</p> <p>マスクなしで農業作業や市場へいくことを禁止された農村住民を対象に布マスク、フェイスシールドを配付。また住人の多くが信仰するキリスト教の牧師にも配付。</p> <p>休校中で自宅学習が続く子供を対象にラジオ放送で教育番組を放送。講師役には高校教師を定年退職した方に依頼。</p> <p>農村では新型コロナの大きな流行は見られないが、県庁のあるワインガップ市内を中心に町では流行が繰り返し発生している。</p>	<p>2020 年 10 月～ 2021 年 6 月 23 日 3 月末ま で</p>	<p>インドネ シア共和 国 スンバ島 東スンバ 県ワイン ガップ市 および周 辺農村</p>	<p>2名</p>	<p>ワインガ ップ市 および周 辺農村に 住む貧困 世帯、キ リスト教 牧師、休 校中の小 学生</p>	<p>フェイスド シールドマ スクを受け 取った人 数 600 名 ラジオ講 座のリス ナー 3 千名</p>	

	<p>■農業復興事業 農業生産が極めて少ない農家を対象に農業復興のための支援予定だったが、資金提供予定団体が新型コロナウイルスの影響で審査が遅れ、実施できず、現地のモニタリング調査に留まった。</p>	通年	<p>インドネシア共和国 スンバ島東スンバ県 ハハル郡ムバタプフ村、プライラギナ村、 レワ郡カンバタウンドウツ村、マタワイパワリ村</p>	2名	ムバタプフ村、プライラギナ村、カンバタウンドウツ村、マタワイパワリ村の貧困農家	201の農家
	<p>■バリ島給水事業 水道組合を組織し水管理維持のために人材育成研修を実施。 水道事業計画書の完成、給水設備維持管理方法に関する仕様書を作成。 3つの水源のうちの1つの水源を改善。2年目以降に水道管の修繕を実施予定。 水道組合設立による統一化された給水事業実施体制の構築、ファイナンスモデルを用いた水道料金の設定、バリ島ウダヤナ国立大学、PDAM（公営水道会社）との連携を実施。</p>	通年	<p>インドネシア共和国 バリ島バリ州ブレンゲ県ブダワ村6集落</p>	4名	ブダワ村6集落に住む貧困世帯を中心とした住人	1,152世帯 3,629名
	<p>■講演会やイベントの参加 ①(株)NEXTRA 主催で学生のキャリアアップ講座の一環でオンライン登壇&</p>	<p>①9/19 ②12/10</p>	<p>①愛知県名古屋市 ②大分県</p>	3名	①キャリア研修に参加した愛知県の	<p>①約20名 ②30名 ③約50名</p>

<p>現地スタッフと交流</p> <p>②大分県中津市立真坂小学校でインドについて学びを深める講演の実施</p> <p>③三輪田学園：福祉委員会と絵本の翻訳貼りボランティア&現地スタッフとの交流会</p> <p>④ちよだコミュニティラボライブ！：区民、地域活動団体、町会、商店会関係、NPO、企業、大学等の地域のコミュニティに関わる方や関心のある方に対し活動報告の実施</p>	<p>③12/15</p> <p>④3/13</p>	<p>中津市</p> <p>③④東京都千代田区</p>		<p>大学に通う大学生</p> <p>②真坂小学校に通う児童</p> <p>③三輪田学園：福祉委員会に所属する中高生</p> <p>④コミュニティ形成や活動参加に興味ある千代田区の在住・在学・在勤者</p>	<p>④121名</p>	
<p>■国際理解を広げるためのボランティア・活動参加の呼びかけ</p> <p>・リサイクル寄付ハガキ切手や本等のモノを資金化するための収集活動</p> <p>・資金化ボランティア集めたモノを資金化しやすいよう整理作業する活動</p> <p>・絵本の翻訳貼りボランティアおよび寄贈 ※詳細は上記に記載</p> <p>・事務局ボランティア感染対策をとった上で長期インターン等と棚卸や会報等の封入作業を行った。</p> <p>・短期インターン受入/ロボノ協力</p>	<p>通年</p>	<p>東京都千代田区および参加企業・団体・個人宅等</p>	<p>3名</p>	<p>国際協力活動に関心がある一般市民および団体、企業等</p>	<p>個人：109人</p> <p>団体：42組</p> <p>※絵本の翻訳貼りボランティアは上記に記載</p>	

	個人・企業・団体内での収集や活動参加を呼び掛けた。						
海外交流事業	実施しなかった						
国際理解促進事業	実施しなかった						
自然環境保全事業	実施しなかった						
市民活動促進事業	実施しなかった						
啓発・交流促進事業	実施しなかった						

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	実施しなかった				

令和2年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 地球の友と歩む会

R2/4/1~R3/3/31

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	338,000 446,000	784,000
2	受取寄附金 受取寄附金	4,272,809	4,272,809
3	受取助成金等 受取助成金 受取補助金	5,121,663 2,236,270	7,357,933
4	事業収益 国際協力事業収益	73,270	73,270
5	その他の収益 受取利息 雑収益	62 435,755	435,817
	経常収益計		12,923,829
(B)	経常費用		
1	事業費 (1) 人件費 給料手当 通勤交通費 福利厚生費 法定福利費 (2) その他経費 海外プロジェクト費 払込手数料 広報宣伝費 通信運搬費 光熱費 家賃費用 消耗品費 会議費 旅費交通費 諸会費 研修費 保険料 書籍資料代 支払報酬 助成金返還金	3,203,000 8,700 9,000 257,588 5,062,457 264,012 214,841 127,254 59,044 466,990 236,356 11,835 326,052 37,100 54,631 950 9,225 286,459 1,882,742	3,478,288 9,039,948
	事業費計		12,518,236
2	管理費 (1) 人件費 給料手当 通勤交通費 福利厚生費 法定福利費 (2) その他経費 払込手数料 広報宣伝費 通信運搬費 光熱費 家賃費用 消耗品費 会議費 旅費交通費 諸会費 支払報酬	2,102,000 19,500 11,000 81,589 253,515 212,567 73,438 25,304 200,138 317,006 5,072 1,645 15,900 55,000	2,214,089 1,159,585
	管理費計		3,373,674
	経常費用計		15,891,910
	当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①		-2,968,081
(C)	経常外収益		
	経常外収益計		0
(D)	経常外費用		
	経常外費用計		0
	当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②		0
	税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		-2,968,081
	法人税、住民税及び事業税 . . . ④		0
	前期繰越正味財産額 . . . ⑤		9,655,660
	次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		6,687,579

令和2年度 貸借対照表

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

R2/3/31現在

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	8,018,115	8,919,518
	貯蔵品	841,333	
	未収入金	60,070	
	流動資産合計・・・①		8,919,518
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産 敷金	780,790	780,790
	固定資産合計・・・②		780,790
【A】 資産合計 ①+②			9,700,308
【B-1】 負債の部			
1	流動負債		
	未払金	1,790,838	3,012,729
	前受金	1,157,000	
	預り金	64,891	
	流動負債合計・・・③		3,012,729
2	固定負債		0
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			3,012,729
【B-2】 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	9,655,660	6,687,579
	当期正味財産増減額	-2,968,081	
正味財産合計			6,687,579
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			9,700,308

令和2年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

- 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。
- 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。
- 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	海外協力事業	海外文化事業	国際協力推進事業	国際交流推進事業	国際教育推進事業	国際文化推進事業	事業別増減額	管理部門	合計
I 経常収益									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	784,000	784,000
2. 受取寄付金	991,090	0	0	0	0	0	991,090	3,281,719	4,272,809
3. 受取助成金等	5,417,240	0	0	0	0	0	5,417,240	1,940,693	7,357,933
4. 事業収益	73,270	0	0	0	0	0	73,270	0	73,270
5. その他収益	435,817	0	0	0	0	0	435,817	0	435,817
経常収益計	6,917,417	0	0	0	0	0	6,917,417	6,006,412	12,923,829
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	3,203,000	0	0	0	0	0	3,203,000	2,102,000	5,305,000
通勤交通費	8,700	0	0	0	0	0	8,700	19,500	28,200
福利厚生費	9,000	0	0	0	0	0	9,000	11,000	20,000
法定福利費	257,588	0	0	0	0	0	257,588	81,589	339,177
人件費計	3,478,288	0	0	0	0	0	3,478,288	2,214,089	5,692,377
(2) その他経費									
海外プロジェクト費	5,062,457	0	0	0	0	0	5,062,457	0	5,062,457
払込手数料	264,012	0	0	0	0	0	264,012	253,515	517,527
広報宣伝費	214,841	0	0	0	0	0	214,841	212,567	427,408
通信運搬費	127,254	0	0	0	0	0	127,254	73,438	200,692
光熱費	59,044	0	0	0	0	0	59,044	25,304	84,348
家賃費用	466,990	0	0	0	0	0	466,990	200,138	667,128
消耗品費	236,356	0	0	0	0	0	236,356	317,006	553,362
会議費	11,835	0	0	0	0	0	11,835	5,072	16,907
旅費交通費	326,052	0	0	0	0	0	326,052	1,645	327,697
雑会費	37,100	0	0	0	0	0	37,100	15,900	53,000
研修費	54,631	0	0	0	0	0	54,631	0	54,631
保険料	950	0	0	0	0	0	950	0	950
書籍資料代	9,225	0	0	0	0	0	9,225	0	9,225
支払報酬	286,459	0	0	0	0	0	286,459	55,000	341,459
助成金返還金	1,882,742	0	0	0	0	0	1,882,742	0	1,882,742
その他経費計	9,039,948	0	0	0	0	0	9,039,948	1,159,585	10,199,533
経常費用計	12,518,236	0	0	0	0	0	12,518,236	3,373,674	15,891,910
当期経常増減額	▲ 5,600,819	0	0	0	0	0	▲ 5,600,819	2,632,738	▲ 2,968,081

- 使途等が制約された寄付金等
使途等が制約された寄付金等の増減は以下の通りです。
当法人の正味財産は 6,687,579 円ですが下記の通り使途が指定されています。
使途が制約されていない正味財産は 4,382,341 円、使途が制約されている正味財産は 2,305,238 円です。

(単位:円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
外務省:日本NGO連携無償資金協力	7,809,981	0	7,809,981	0	
国土緑化推進機構:緑の募金	0	146,163	146,163	0	
日本労働組合総連合会:連合・愛の丸ノ目	0	450,000	450,000	0	
ゆうちょ財団:NGO海外援助活動助成	0	500,000	500,000	0	
日本国際協力財団:国際協力NPO助成	0	1,995,500	1,000,000	995,500	
味の素ファンデーション:食と栄養支援事業	0	2,838,000	1,781,000	1,057,000	
東京しごと財団:事業継続緊急対策(テレワーク)助成金	0	219,000	219,000	0	
インド指定寄付	0	353,850	353,850	0	
インド教育ローン指定寄付	0	300,000	67,262	232,738	
インドネシア指定寄付	0	604,850	584,850	20,000	
合計	7,809,981	7,407,363	12,912,106	2,305,238	

令和2年度 財産目録

特定非営利活動法人地球の友と歩む会
R2/3/31現在

科	目	金額	小計	合計
(A) 資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		8,018,115	8,919,518
	手元現金	0		
	ゆうちょ銀行振替口座	3,106,471		
	みずほ銀行普通預金	4,801,688		
	三菱UFJ銀行普通預金	109,956		
	未収金		60,070	
	クレジットカード入金分	60,070		
	貯蔵品		841,333	
	切手・ハガキ・金券類	841,333		
	流動資産合計・・・①			8,919,518
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			0
	(2) 無形固定資産			0
	(3) 投資その他の資産			780,790
	敷金		780,790	
	東京事務局	202,000		
	インド事務所	578,790		
	固定資産合計・・・②			780,790
	【A】資産合計 ①+②			9,700,308
(B-1) 負債の部				
1	流動負債			
	未払金		1,790,838	3,012,729
	助成金返還金	1,610,838		
	海外プロジェクト費	180,000		
	前受金		1,157,000	
	助成金	1,157,000		
	預り金		64,891	
	源泉徴収税	31,145		
	住民税	6,800		
	社会保険	26,946		
	流動負債合計・・・③			3,012,729
2	固定負債			
	長期借入金		0	0
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			3,012,729
	【B-2】正味財産合計 【A】 - 【B-1】			6,687,579

令和2年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事 監事	コウトウミノル	[REDACTED]	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		向當 稔			
2	○ 理事 監事	オクムラキョウコ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		奥村 香子 (鷺見 香子)			
3	○ 理事 監事	フジサキヨシノブ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		藤崎 義宣			
4	○ 理事 監事	ヨネヤマトシヒロ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		米山 敏裕			
5	○ 理事 監事	シミヤマヒサミツ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		下山 久光			
6	○ 理事 監事	イワタマサコ	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		岩田 雅子			
7	○ 理事 監事	ウエムラマコト	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		上村 真			
8	○ 理事 監事	ヨコヤマケイゾウ	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		横山 計三			
9	理事 ○ 監事	ハマバシリヒロユキ	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		浜走 弘之			

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

	氏名	住所又は居所
1	向當 稔	
2	赤井 充也	
3	米山 敏裕	
4	下山 久光	
5	岩田 雅子	
6	紺野 静香	
7	横山 計三	
8	黒岩 竜太	
9	浜走 弘之	
10	吉田 達也	
11		
12		